

岸田文雄内閣総理大臣に「ワンヘルス」の実践に関する要請へ!!

2022年2月16日(水)、**藏内勇夫**日本獣医師会会長は、**岸田文雄**内閣総理大臣に対して、官邸で新型コロナウイルス感染症等動物由来の人と動物の共通感染症に対する「ワンヘルス」の実践に関する要請を行い、**総理に11月に福岡市で開催される「アジア獣医師会連合 (FAVA) 大会」への出席を要望**されました。



藏内会長と岸田総理



松山政司、大家敏志参議院議員

要請の具体的な内容は、以下の通りです。

(一部抜粋)

- 1 人の感染症研究を担う国立感染症研究所と動物の健康及び野生動物を含めた環境保全等の「ワンヘルス」を実践するための体制の構築
- 2 新興・再興感染症等の発生予防及びまん延防止や薬剤耐性菌対策に加え、人と動物の健康、環境保全などを含めた「ワンヘルス」の推進
- 3 愛玩動物及び野生動物を含む全ての動物の感染症等の調査研究、医薬品開発、水際防止等を実施する体制の確立
- 4 国の機関としての「アジア新興・人獣共通感染症センター (仮称)」の九州への設置及び地方公共団体における動物保健衛生所等「ワンヘルスセンター」の設置への支援

藏内会長は、岸田総理と面談後、記者団の取材に応じて、次のように述べられました。



「27年ぶりにアジア獣医師会連合（FAVA）大会が福岡で開催されるので、総理のご臨席をお願いした。アジアは感染症の発生源になっているが、福岡はアジアへの窓口となっているので、感染症の拠点を設置してほしいと要請した。」

「福岡県のワンヘルスに対する取り組みを高く評価していただいた。中長期的な感染症対策が必要とのご理解もいただいた。」

「総理のアジア獣医師会連合大会への出席については、公務と調整して、出席できるか前向きに検討したいとのことだった。」

2022/2/17(木)

11月のアジア連合大会
藏内獣医師会長
首相に出席要望
福岡県議で、日本獣医師
会会長を務める藏内勇夫氏
が16日、岸田文雄首相と官
邸で面会し、福岡市で11月
11～13日に開催予定のアジ
ア獣医師会連合大会への出
席と支援を要望した。
面会后、取材に応じた藏
内氏は、新型コロナウイルス
を含む感染症対策には、
人と動物の健康と自然環境
を一体的に守る「ワンヘル
ス」の推進が重要だと主
張。その上で同大会につい
て「『ワンヘルス』を世界
に訴える良い機会になる」と
と首相に訴えたという。首
相は理解を示した上で、
大会出席については前向き
に検討すると応じたとい
う。

西日本新聞朝刊

2022年2月17日

福岡ワンヘルス協議会・事務局